

平成 29 年度 歯学会大会のご案内

平成 29 年度日本歯科大学歯学会大会・総会を以下の通り開催いたします。
皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

●日時：6月3日（土）11:00～16:30（予定）

●会場：日本歯科大学 新潟生命歯学部 講堂・アイヴィホール

■メインテーマ 『薬物関連顎骨壊死を制するために』

2003年にMarxによっては初めてビスホスホネート製剤関連顎骨壊死/骨髄炎（BRONJ）が報告され、その対応としてガイドラインやポジションペーパーが提出され一定の治療方針が示されました。しかし、最近では他の骨吸収抑制薬や抗悪性腫瘍薬などによる顎骨壊死も報告され、薬物関連顎骨壊死/骨髄炎（MRONJ）として注目を浴びています。

今回は薬物関連顎骨壊死/骨髄炎（MRONJ）の基本的知識を蓄え、医科歯科連携に基づく積極的な歯科医療により、われわれ歯科サイドから顎骨壊死/骨髄炎の発症を防ぎ、症状を抑制、そして疾患を制圧するようになればと願い企画しました。

基調講演：「薬剤性骨壊死；整形外科における現状と対応」

遠藤直人 先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科教授）

◆シンポジウム

「顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2016：改訂の目的と要点」

柴原孝彦 先生（東京歯科大学・口腔顎顔面外科学講座）

「呉歯科医師会における医科歯科連携の取り組み」

國原崇洋 先生（呉歯科医師会理事）

「BRONJ治療のUp To Date」

小林英三郎 先生（日本歯科大学新潟生命歯学部講師）

◆学術研究奨励賞受賞講演

大会長：山口晃（日本歯科大学新潟病院長）

◎お問い合わせ

準備委員長：戸谷収二（日本歯科大学新潟病院地域歯科医療支援室長）

TEL：025-211-8020 ダイヤルイン 3233 toya@ngt.ndu.ac.jp

※当日は医の博物館が臨時開館（10時～16時）いたしますので、ぜひこの機会にご来館ください。